

防犯

かわちながの

平成24年2月

第5号

河内長野防犯協議会

586-0024

河内長野市西之山町6-1

河内長野警察署内

0721-54-1234



歳末警戒部隊出発式に参加の「青色防犯パトロール隊」の皆さん
(加賀田・南花台・美加の台・市役所)

より安全・安心なまち河内長野を目指して

河内長野市は、平成21年に犯罪発生率が府下33市中一番少ないという、最も「安全で安心なまち」という評価を得ていました。

そして、翌年の平成22年は第二位、昨年の平成23年は第三位と順位こそ下がっていますが、河内長野市は依然として治安の良いまちの評価を高いレベルで維持しています。

また、大阪府下の犯罪発生状況につきましても残念なことにひたくりワースト1へもどってしまいましたが、府下全体の犯罪発生件数は減少しています。



この結果は、日頃の河内長野警察署の各種活動に加え、防犯協議会をはじめとした地域の防犯活動に関わっている人たちの防犯パトロール・学童見守り隊・防犯キャンペーン・ひたくり撲滅キャンペーンなどの自主防犯活動や市民の皆さんの声かけ運動などの成果と考えます。

これからも、警察署・市役所などの関係機関との連携をさらに強化し、安全・安心な河内長野を目指して行きたいと考えています。



防犯はボクが目 キミの目 みんなの目

河内長野防犯協議会・河内長野警察・河内長野市

防犯協議会会長の就任にあたり

房 清司

昨年5月の総会でご指名を頂き、会長の重責を仰せつかりました。それまでの一年間は会長代行として市役所・警察署・役員・支部長の皆様のご指導、ご鞭撻を得ながら活動してまいりました。微力ではございますがこれからも更なるご協力・ご支援をお願いいたします。

さて、防犯協議会の活動重点として

- ・ 自主防犯思想の普及啓発
- ・ 自主防犯活動の推進
- ・ 防犯パトロールの推進
- ・ 一戸一灯運動の推進
- ・ 犯罪状況に応じた防止策の推進 など 9項目を掲げておりますが、

本年度は特に、「一戸一灯運動」について、従来の文書の配布回覧に替えて、実行動として夜間の合同パトロールを実施し、未点灯家庭へは防犯上有効であることを訴え点灯協力をお願いに取組みます。

地域との連携強化を図るため、未加入自治会に協議会への加入を呼びかけます、また、地域の皆さんと共に安全で安心なまちづくりを目指して、防犯情報の交換や共有化を図って行きたいと考えています。

犯罪状況に応じた防止策の推進にはその都度、合同パトロール（地域と警察）など実施し積極的に取組みたいと考えています。

一生懸命頑張りますので今後ともよろしくをお願いいたします。



河内長野防犯協議会の主な活動

○地域安全運動の実施

10月12日早朝、秋の全国地域安全運動の街頭キャンペーンを河内長野、千代田、三日市町、美加の台、汐ノ宮の各駅前にて通勤通学途上の皆さんを対象に実施しました。

防犯関係者及び行政関係者、そしてモックルも参加しました。



○一戸一灯運動について

夜間に各家庭の門灯・玄関灯を点灯して街の暗がり無くして、安全・安心なまちづくりを目指す運動を自主防犯活動の大きな柱として進めてきました。今年度から従来の文書を回覧する活動から具体的な実行動の活動に転換して推進します。

1. 地域を決めて夜間の合同パトロールを実施し、防犯上の課題を確認します。
2. 一戸一灯運動へ協力お願いカード（パトロールカード）を作成して、パトロールの際、未点灯のご家庭に点灯協力をお願いします。

昨年末の夜警のとき、多くの自治会のご協力でこのカードを活用し集計した結果、約85%のご家庭が点灯して頂いており、以前に比較して明るい町並みを実感しました。

昨今、節電要請などありますが、この運動の趣旨をご理解いただき、明るい安心できる街づくりにご協力をお願いいたします。



○防犯講演会の開催

8月26日、キックスイベントホールで開催しました。

清教学園校長の森創氏の「子ども達を犯罪から守る“地域ぐるみ活動”の重要性」の講演。そして、活動事例として飯田支部長から「美加の台の防犯活動」が報告され、どちらも非常に有意義な講演でした。



○安全・安心まちづくり市民大会への参画

1月27日、キックスイベントホールで開催されました。

「安心して生きられる子どもの権利を守るために～虐待・いじめ問題～」の講演が少年犯罪予防委員会代表の幸島美智子氏よりあり、保護者にとって非常に参考になるお話でした。



「防犯声かけ運動」に参加して

当市では、安全・安心なまちづくり推進の一助として市民による「防犯声かけ運動」を実施しています。

これは個人でも気軽にできる防犯活動として、朝夕のウォーキングなどで出会った人に声をかけ、顔見知りを増やすことで、地域の連携を強め、犯罪の抑止力を高めようとするものです。

市は反射材入りの緑色の「メッシュベスト」または「腕章」を貸してくれます。

近所のご夫婦と4名で毎夕約1時間のウォーキングを楽しんでいます。その間いろんな人に出会い「こんにちは」「こんばんは」など声をかけて散歩しています。

初めての人でもちょっと驚いた様子で「こんばんは」と言葉を返していただきました。中にはまったく無反応な方もたまにはおられますが、そういう方は極めてまれです。

こちらからあいさつしたときに、明るく「こんにちは」と返ってきたときは、4人ともスカッと気持ちよい感じがしています。

このメッシュベストを着用して散歩している人に未だ出会ったことがありません、まだまだ普及していないのではないかと考えています。散歩のときは是非ともこのメッシュベストを着用して、出会う人たちに挨拶をするようにしていただきたいと思います。なお、問い合わせは市役所自治振興課です。

部長 向井寛司

(長野第5支



地域における防犯活動

○長野地区の夜間合同パトロール

8月4日長野地区第1～5支部の支部長・センター長と防犯協議会メンバーで、夜間合同パトロールを実施しました。

石川河川敷・長野遊園地・駅前地区を巡るコースで行い、非行防止を目的に青少年への声かけ、一戸一灯運動の確認、危険箇所の点検を行いました。

安全で安心して暮らして行ける街づくりの実現に向けて、継続して実施する事を再確認し終了しました。

(長野第2支部長 北浦皓司)



○千代田南町に防犯カメラ設置

地域の安全と中央公園で遊んでいる子ども達の安全を守るために数年前から設置に取り組んでいました。

市に対して防犯機器の補助申請をしていたところ、運よく府からの全額補助が可能となり、市・警察・自治会と話し合いご指導いただきながら実現できました。

プライバシー保護と住民生活の安全・安心とのバランスの難しさはありました、特に近隣の方々のご理解に感謝します。

(千代田第5支部長 三軒 忠)



○美加の台の防犯活動

近年、美加の台で空き巣が多発する事態に対応して、平成22年6月に防犯組織を再結成して「防犯協力見守り隊」として、現在47名の会員で防犯活動を実施しています。

この活動に共感された地域の方から青色防犯パトロール用車両の貸与を、地元企業からは防犯ユニホーム・青色回転灯の寄贈をいただき、地域の各自治会・管理組合から活動資金の援助を頂戴することになりました。

平成23年4月に美加の台小学校において全校生徒、市長をはじめ行政関係者、自治会長などの地域の皆さん、地元企業の方々など多数の参加のもと青色パトロールカーの出発式を行いました。

現在、毎月2回の地域内の徒歩パトロール、学童の下校時・夕方・夜間の青パトの巡回、夏休み・年末の特別警戒など

「声を掛け合える、町作りで、安心して暮らせる、美加の台をめざして」活動しています。

(美加の台支部長 飯田耕平)



○上原ふれあい交流まつりを開催

5月29日に「上原ふれあい交流まつり」を開催しました。

これは町会の皆さんの交流と共に各委員会の取組み発表会の場でもありました。

防犯委員会では日頃から子供見守り隊や一戸一灯運動などを実施していますが、当日は防犯協議会のお世話で他地域で活用されている防犯ポスターや防犯ツールを集めて展示しました。他地域の防犯活動の様子が分かり、防犯意識の向上に寄与できました。

全員からの持ち寄りバザーも開催、あいにく雨天でしたが大盛会のうちに終了しました。

(上原防犯委員会委員長 三村文男)



○防犯研修会の開催

楠ヶ丘自治会メンバーの任期は一年、全員が交代します。防犯委員会と連携して活動する防犯活動を、新メンバーと一緒にスムーズに進めるには、防犯活動の目的・進め方についての研修が必要と考えていました。

幸い一昨年から自治振興課に「防犯出前講座」をお願いして所期の目的を達成し非常に感謝しております。今後とも継続して行きたいと考えています。

(楠ヶ丘防犯委員会委員長 植田静夫)



○三日市地区の防犯情報交換会の開催

三日市地区の自治会・防犯協議会メンバーに警察・市役所が参加して開催しました。

地区の治安状況などの防犯情報及び自治会と防犯協議会との関係を含めて自主防犯活動の進め方について意見交換を行いました。今後も定期的を開催することを確認しました。

(三日市第4支部長 片山正彦)